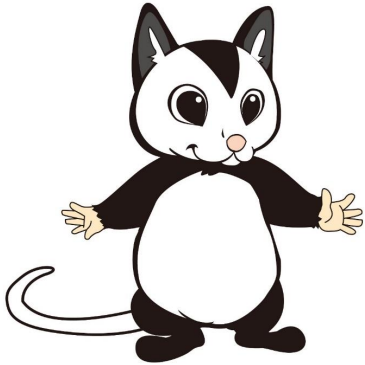


しまだ未来ワークショップ

2023年10月15日



1

「未来市長」のミッション

- ① 市域全体のことを考えてください。
- ② 2050年の未来市長の立場から、今の市長に実施してほしい政策を考えてください。



Mr. OPoSSuM



- これからお話する「未来カルテ」は、このままの傾向が2050年まで続いたとしたら、どのような未来になるかを示すものです。

「気づきのための予測」

- 将来は「政策」によって変えることができます。

「政策」: 社会的課題を解決するために制度(ルール)を変えるための活動

- 2050年の「未来市長」として、いまからどのような「政策」を実施すべきかを考えてください。 **2050年からのバックキャスト**

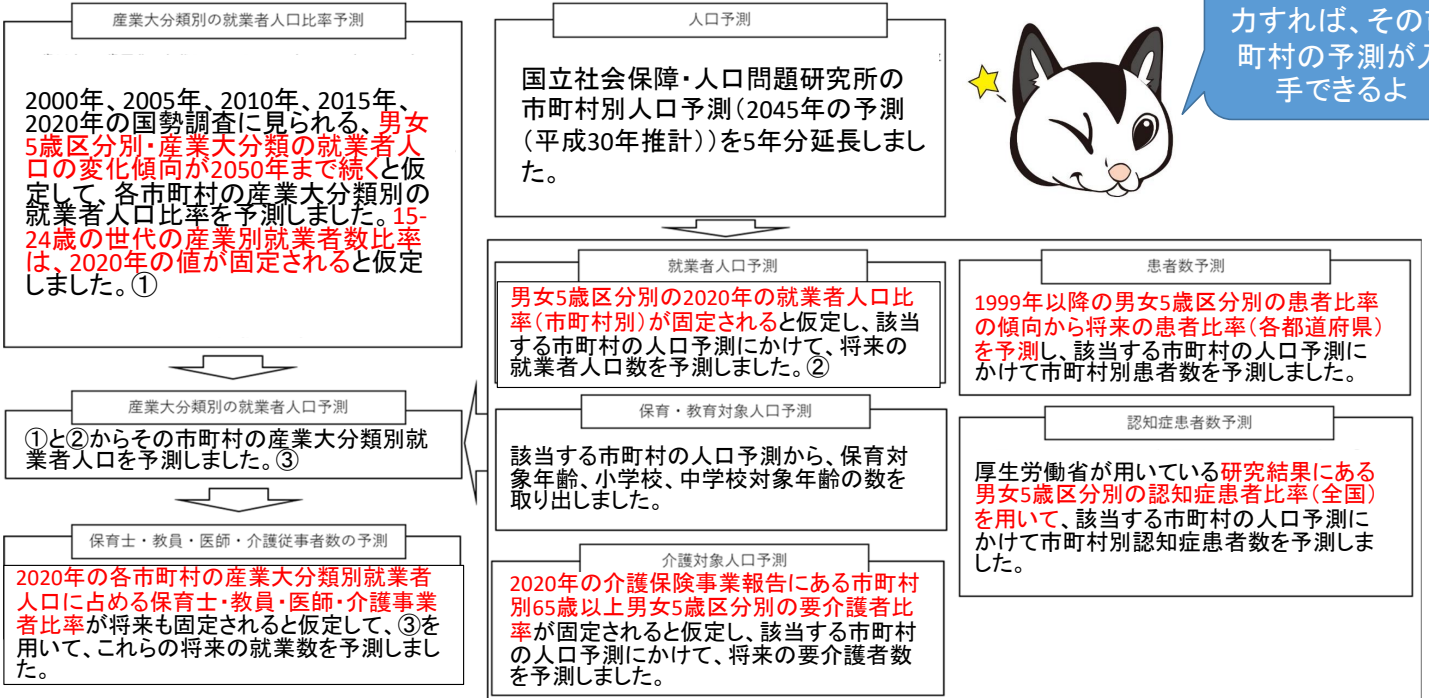
2

「未来カルテ」の作り方

<http://opossum.jpn.org/>から無料ダウンロードできます。
<http://ristex2014.sakura.ne.jp/karte/index.html>でも動きます。

このままの傾向が2050年まで続いたとしたら、どのような未来になるかを自治体ごとに視覚化するもの

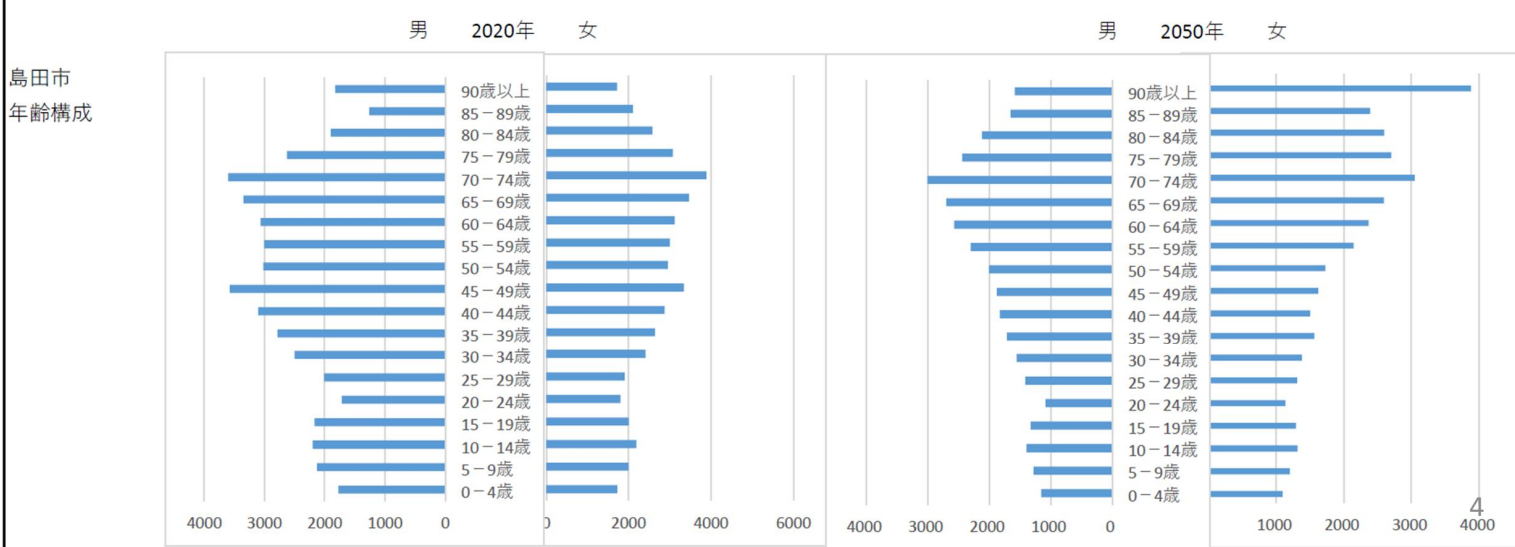
市町村コードを入力すれば、その市町村の予測が入手できるよ



島田市	島田市			静岡県			全国(万人)		
	22209	2020年	2050年	2050/2020	2020年	2050年	2050/2020	2020年	2050年
総人口	95211	71799	75.4%	3594263	2815036	78.3%	12615	10301	81.7%
年少人口(0~14歳)比	12.6%	10.4%	61.8%	12.2%	10.4%	66.4%	11.9%	10.3%	71.1%
生産年齢人口(15~64歳)比	55.7%	46.9%	63.5%	57.6%	48.4%	65.8%	57.8%	50.9%	71.9%
65歳以上人口比	33.0%	42.7%	97.7%	31.3%	41.2%	103.3%	28.0%	38.8%	113.1%
75歳以上人口比	18.0%	27.0%	113.2%	16.7%	25.3%	118.4%	14.5%	23.0%	129.9%



人口・年齢構成

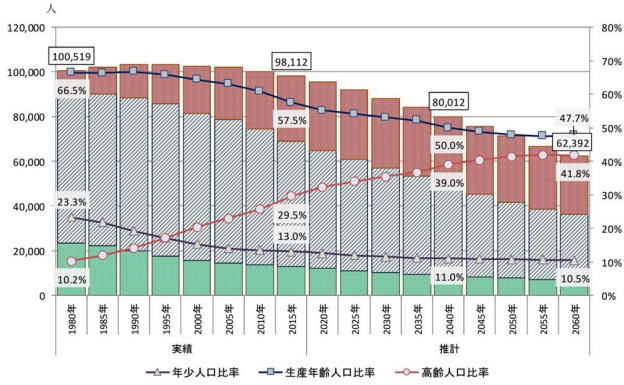


人口に関する補足資料

(出典)島田市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン～
未来創造～(令和元年度改訂版)(令和2年3月)

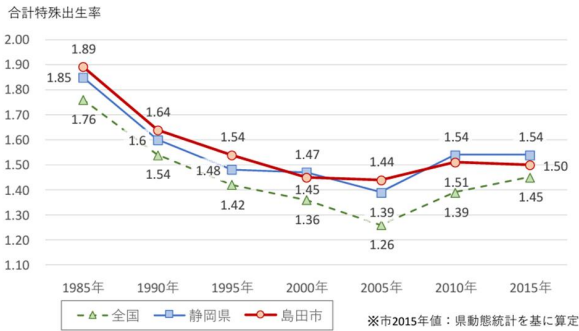
島田市では1995
年が人口のピーク。
日本・静岡県の人
口のピークよりも
10年早く人口減少
が始まっています。

この間、一貫して、
年少人口が減少し、
高齢人口が増加し
ています。



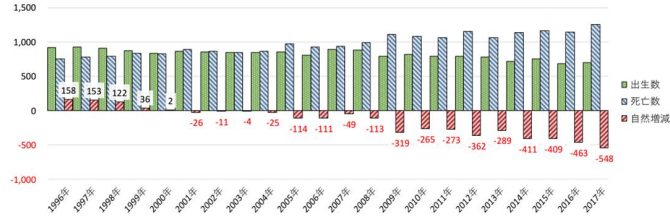
出典：社人研『日本の地域別将来推計人口(平成30(2018)年推計)』

※合計特殊出生率：
一人の女性が一生に
産む子供の数の平均。
この数字が、2.07を
超えないと人口は減
少すると言われてい
ます。



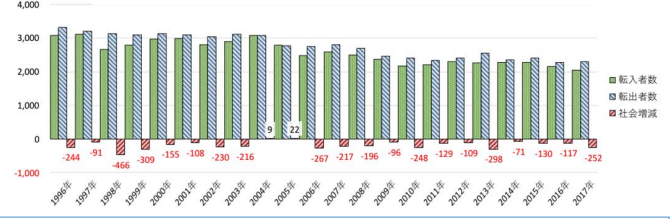
※市2015年値：県動態統計を基に算定

自然増減 生まれる人の数(出生数)より亡くなる人の数(死亡数)が多いと人口は減ります



島田市では、出生数は年間800人程度から徐々に減少、死亡数は1000人から1200人程度で推移し、自然減の傾向にあります。

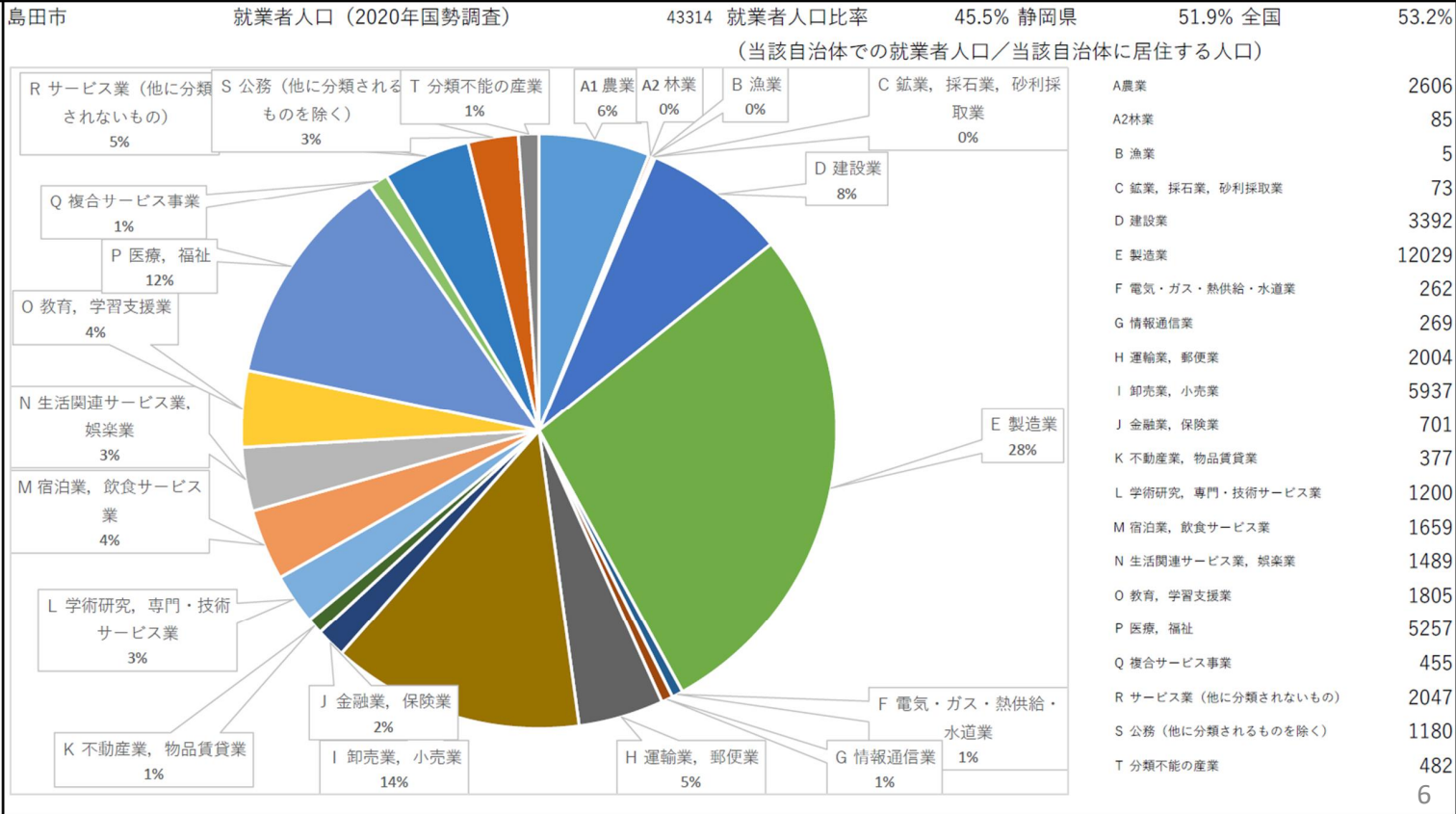
社会増減 転入する人の数より転出する人の数が多いと人口は減ります

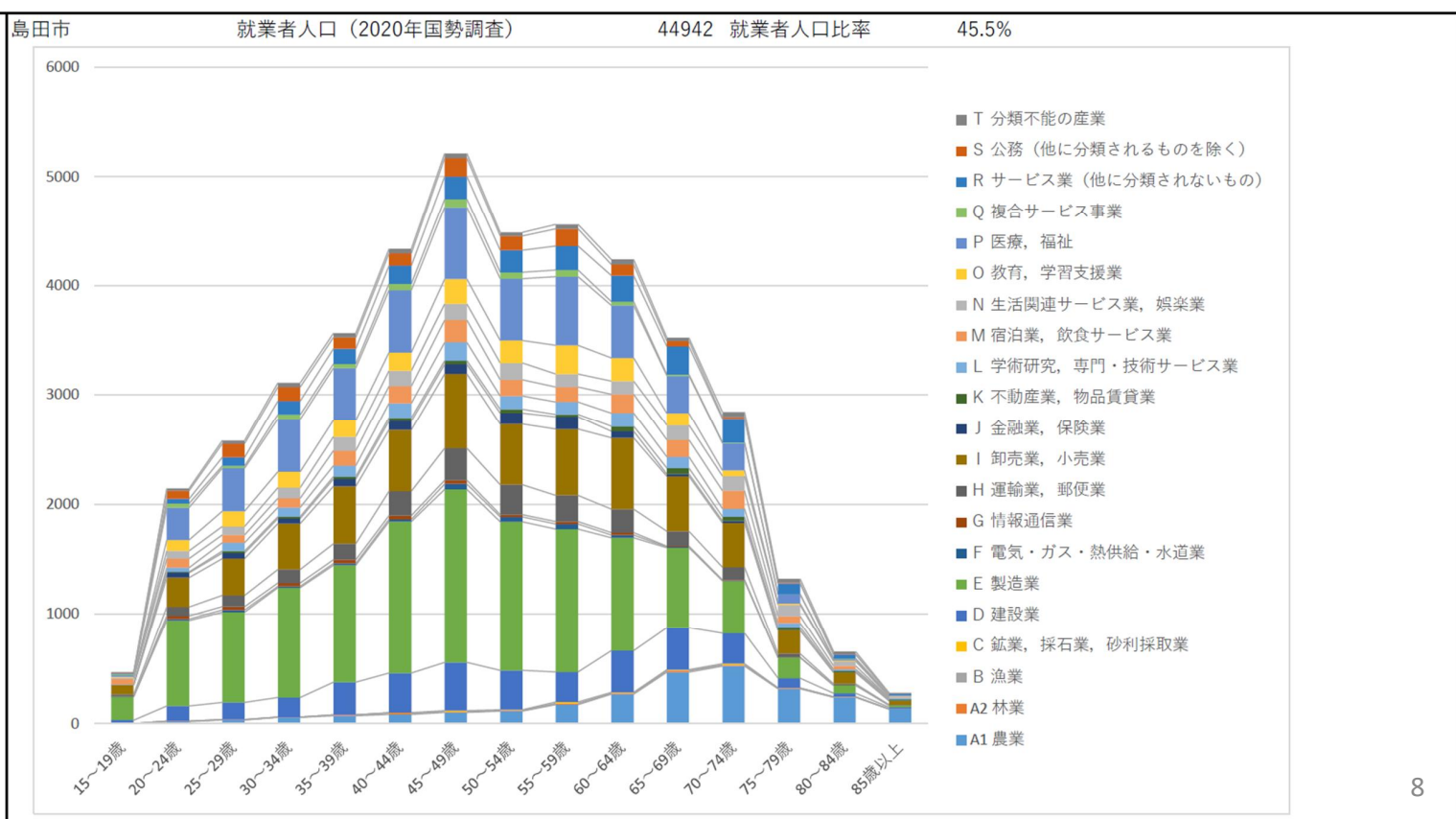
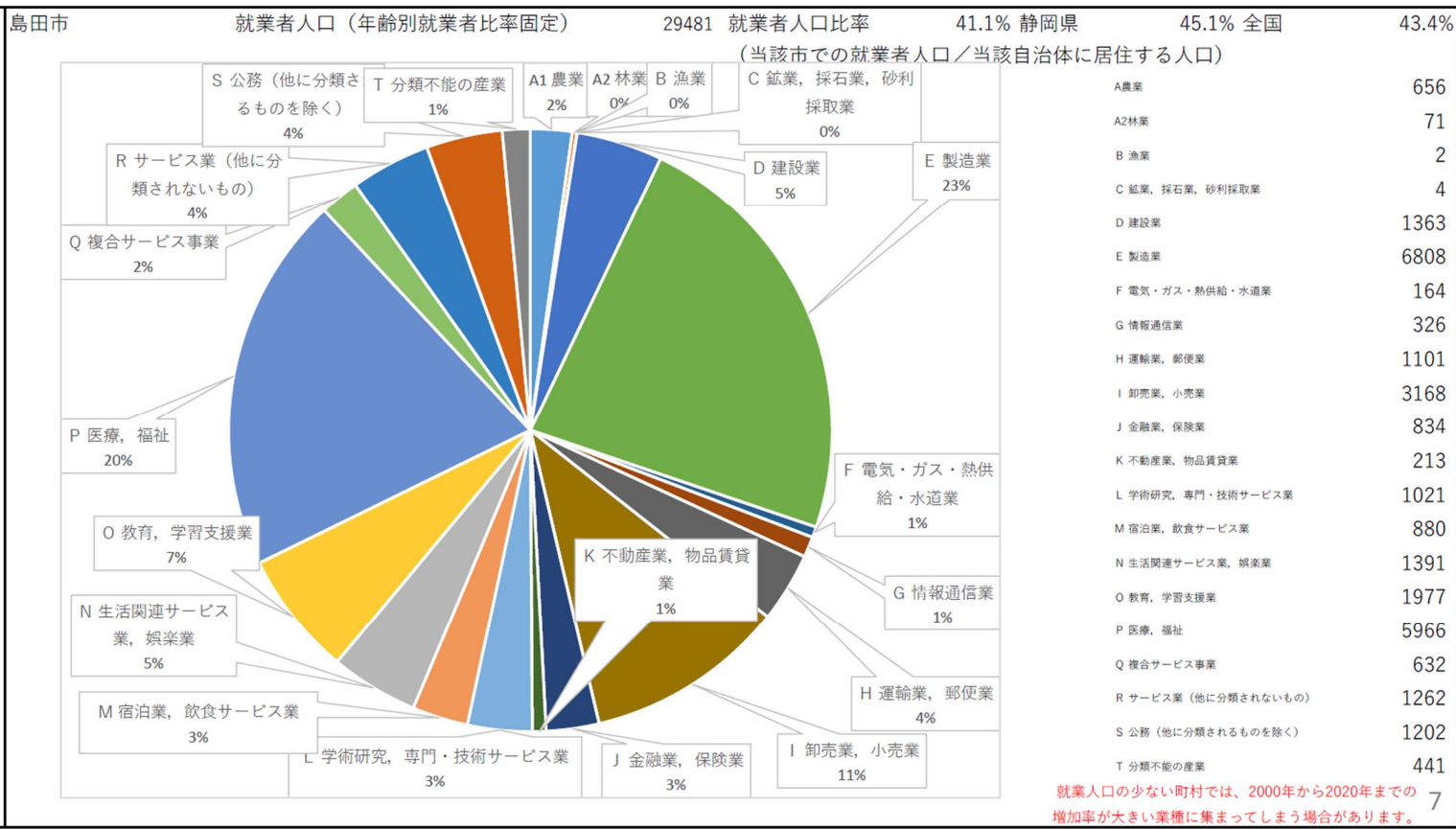


島田市では、転入者数は年間2200人程度、転出者数は年間2400人程度で推移し、社会減の傾向にあります。

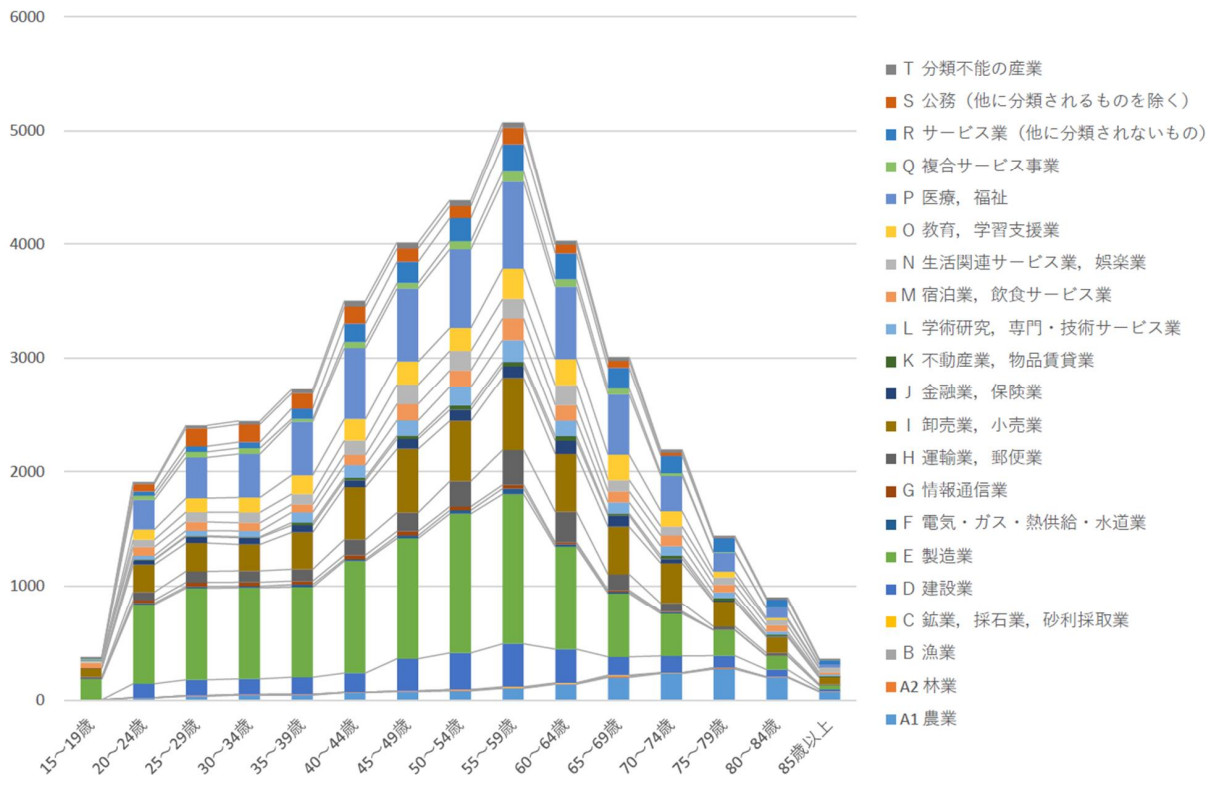
島市市の将来人口の目標

合計特殊出生率が、令和22(2040)年に2.07程度
社会移動は令和2(2020)年以降均衡
→ 令和42(2060)年の目標人口「8万人」を目指す。

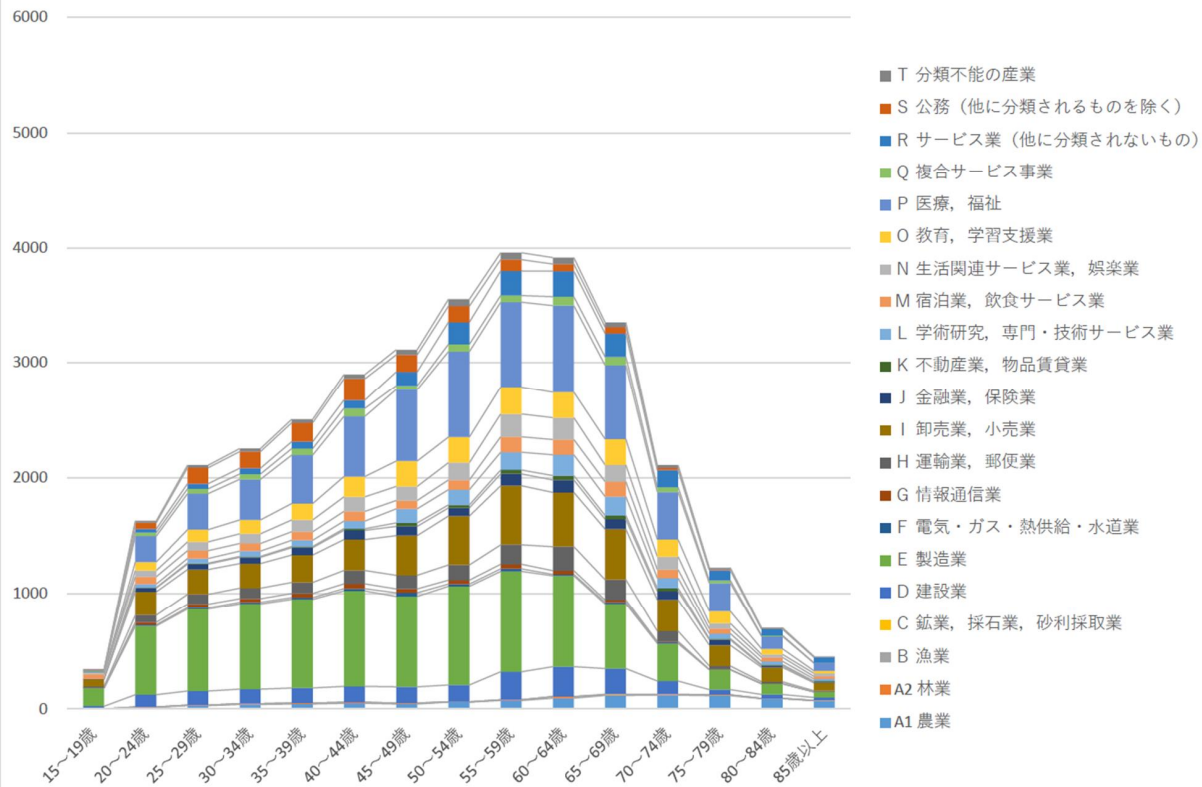


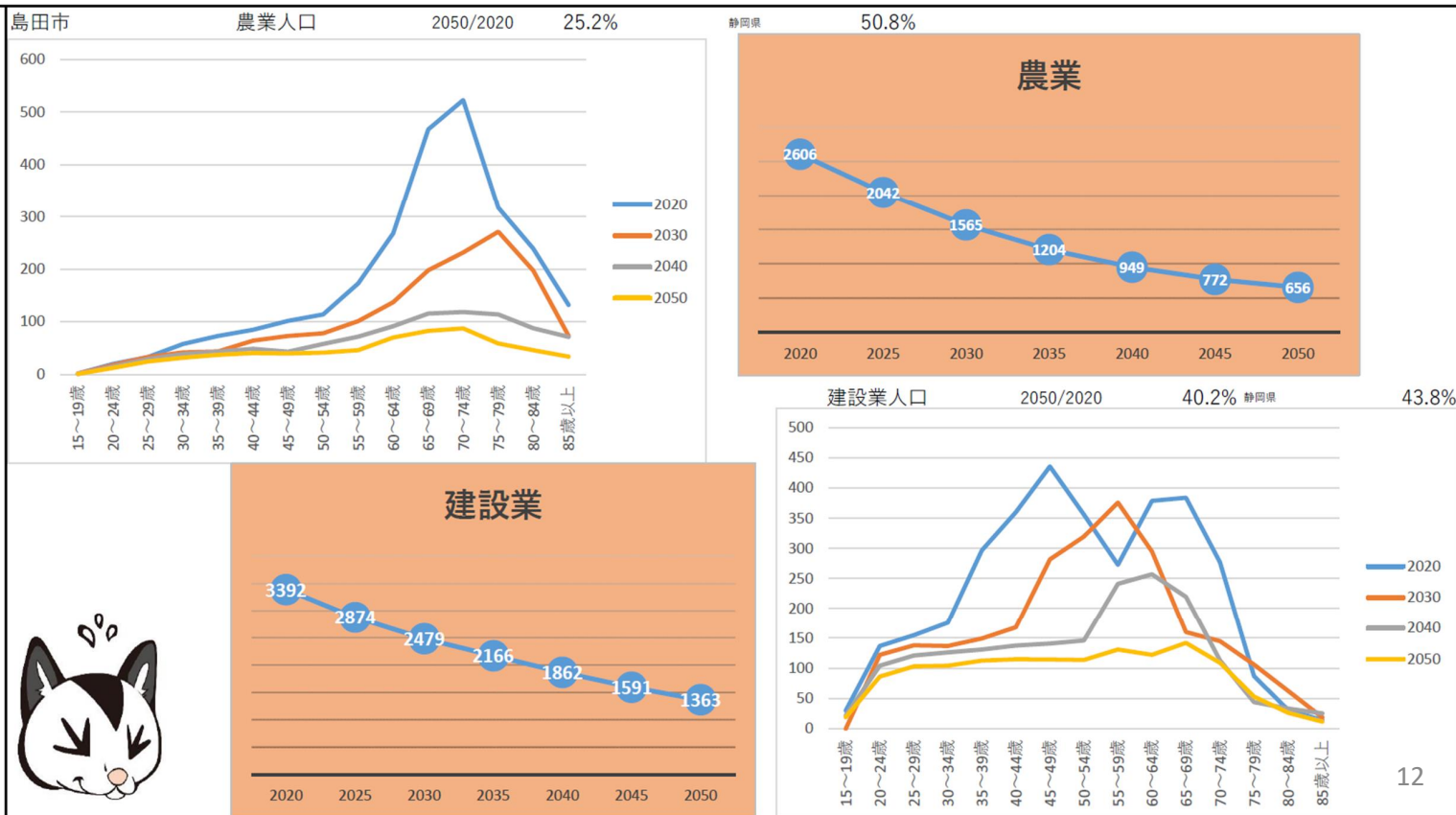
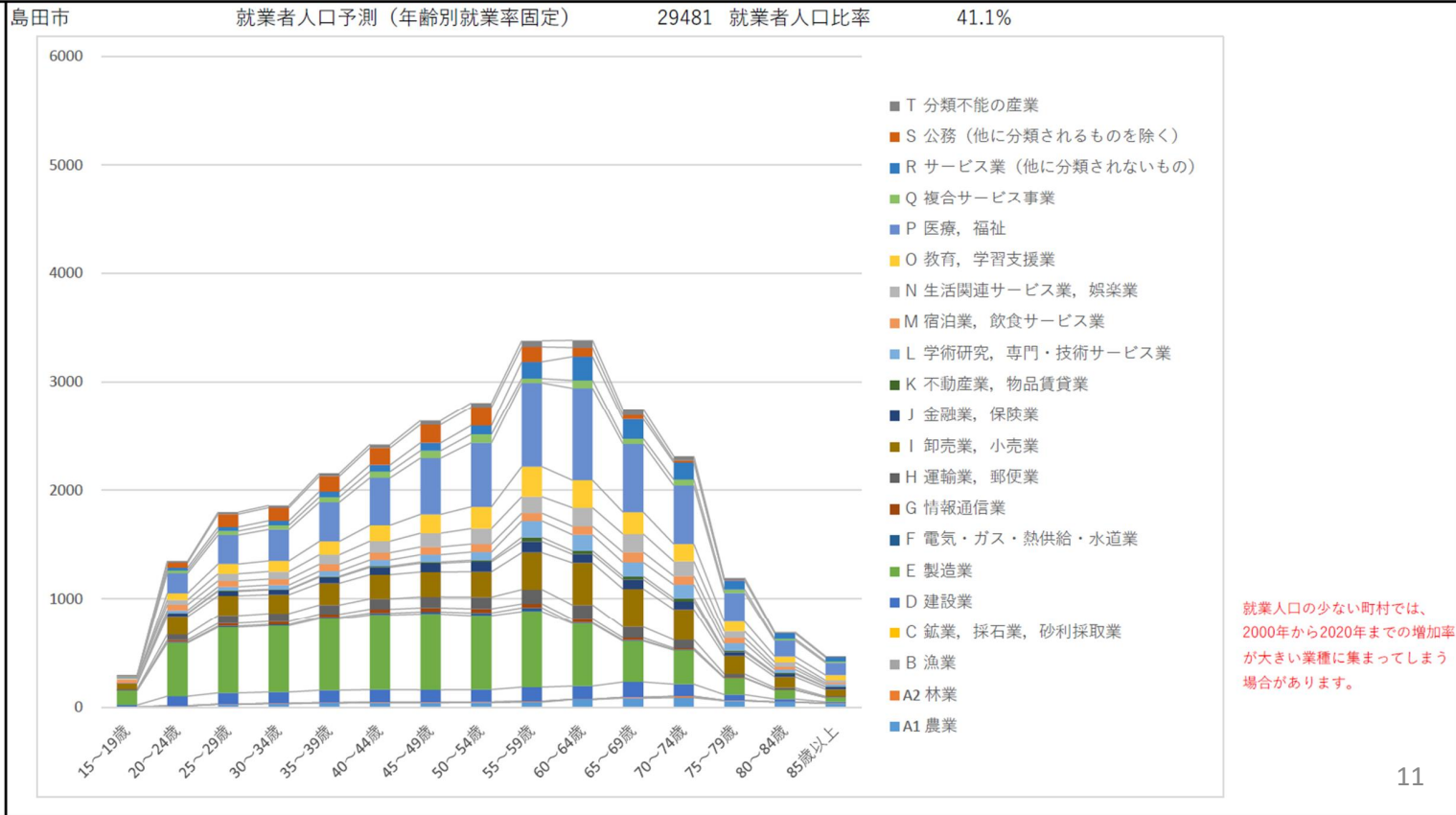


島田市 就業者人口予測（年齢別就業率固定） 38776 就業者人口比率 43.9%

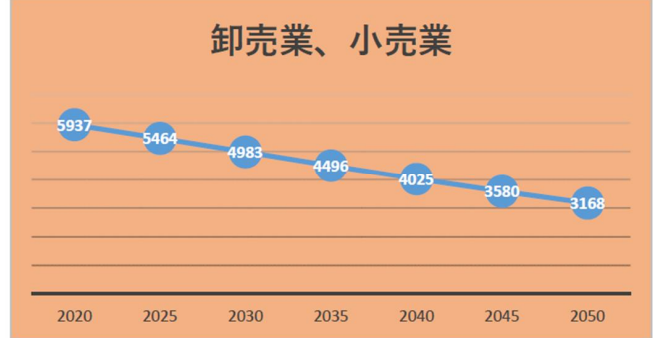
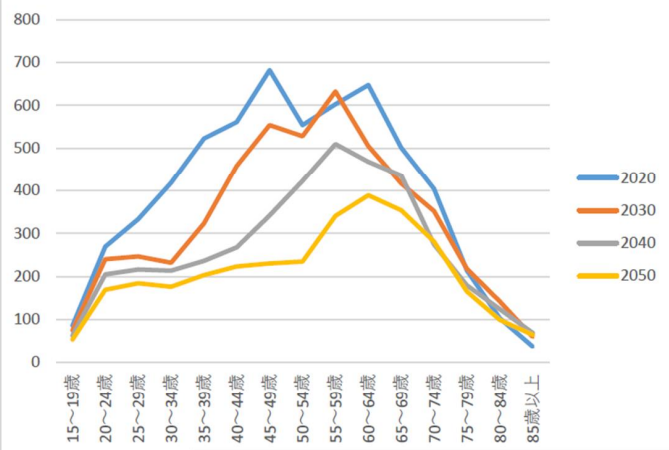


島田市 就業者人口予測（年齢別就業率固定） 34112 就業者人口比率 42.6%

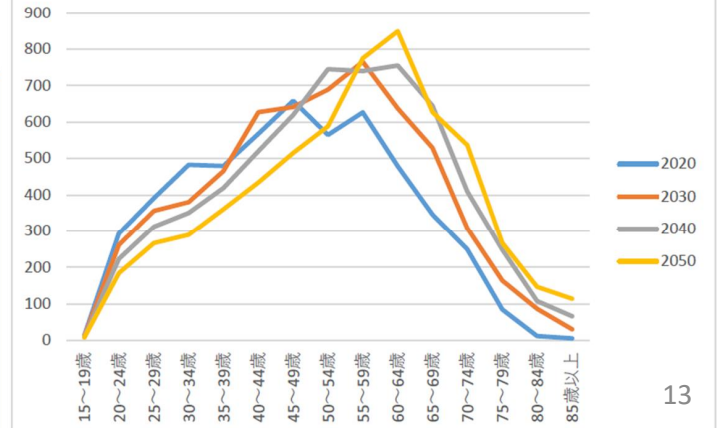




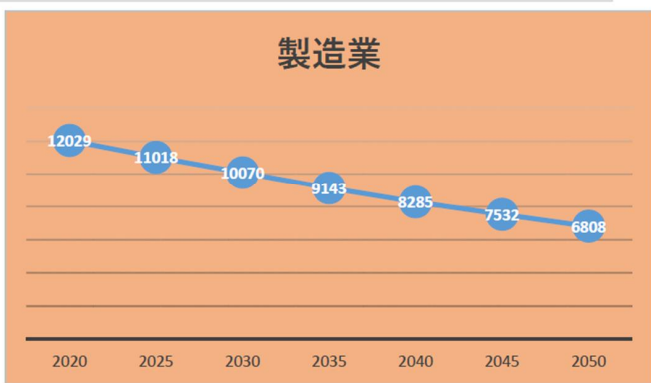
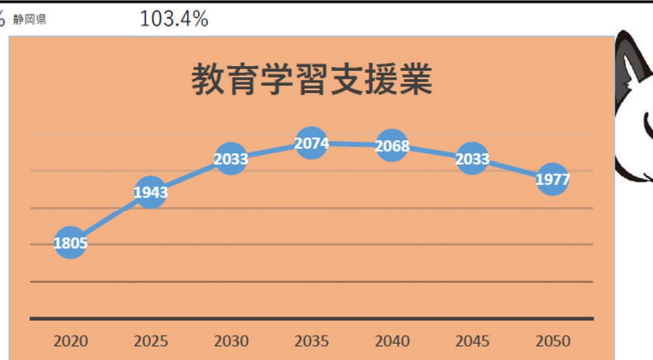
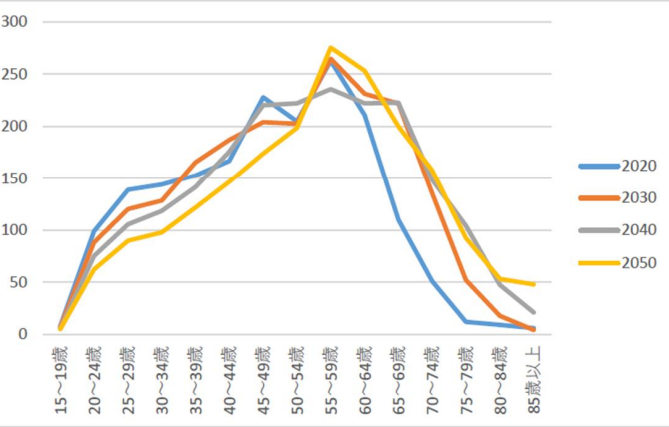
島田市 卸売業、小売業人口 2050/2020 48.3% 静岡県 51.7%



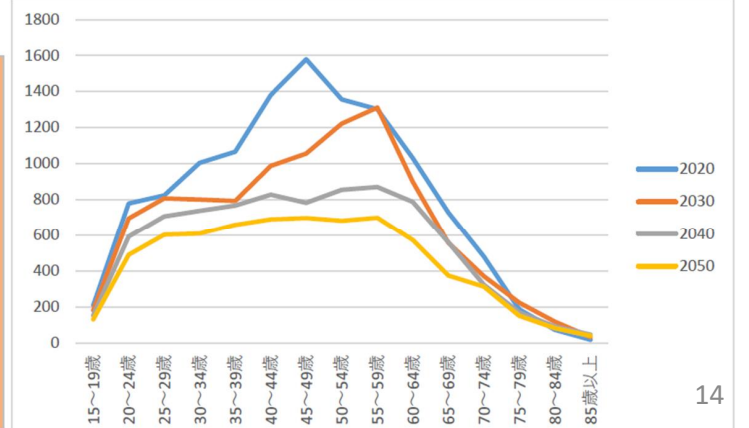
医療福祉人口 2050/2020 121.5% 静岡県 104.7%

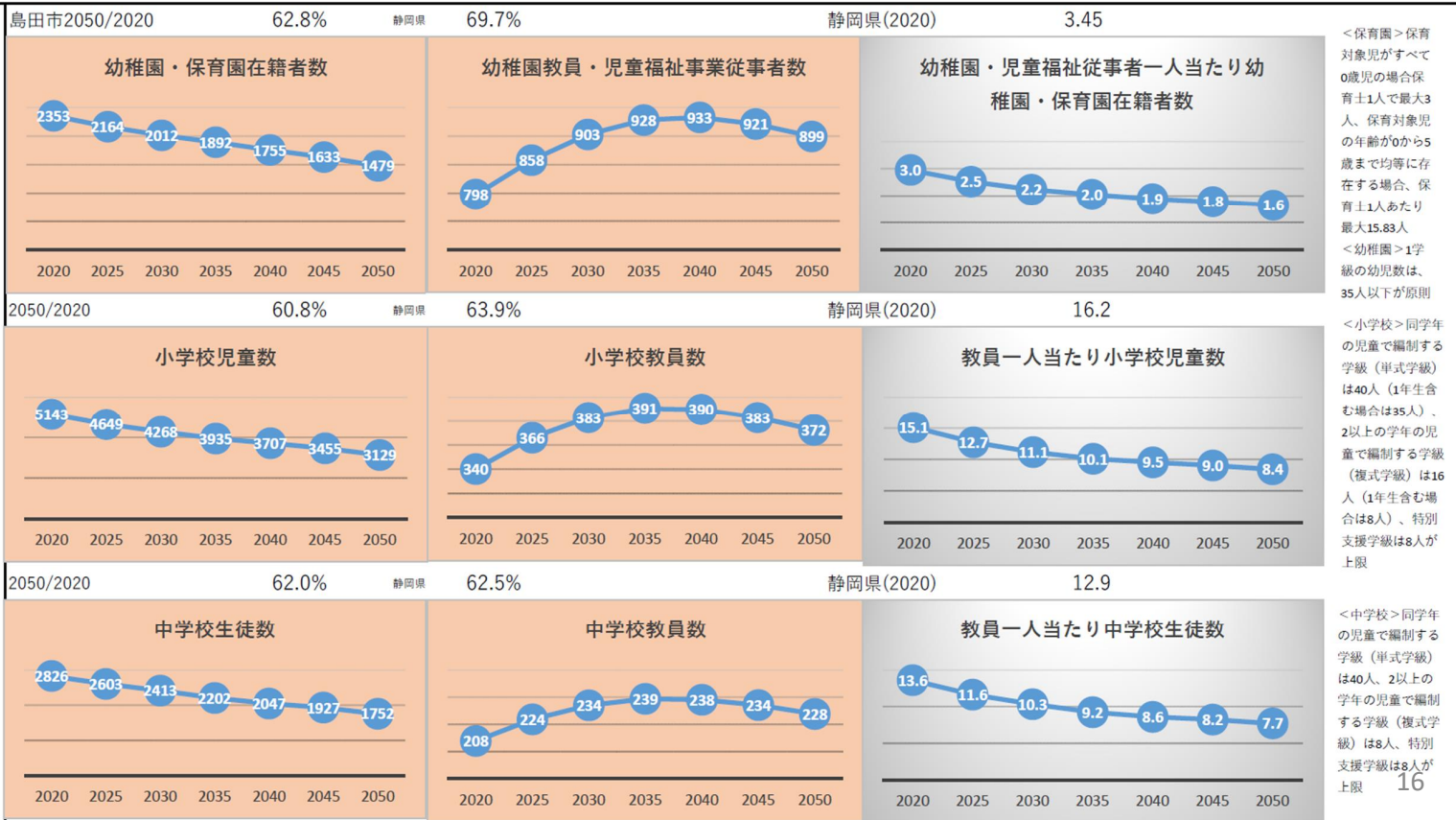
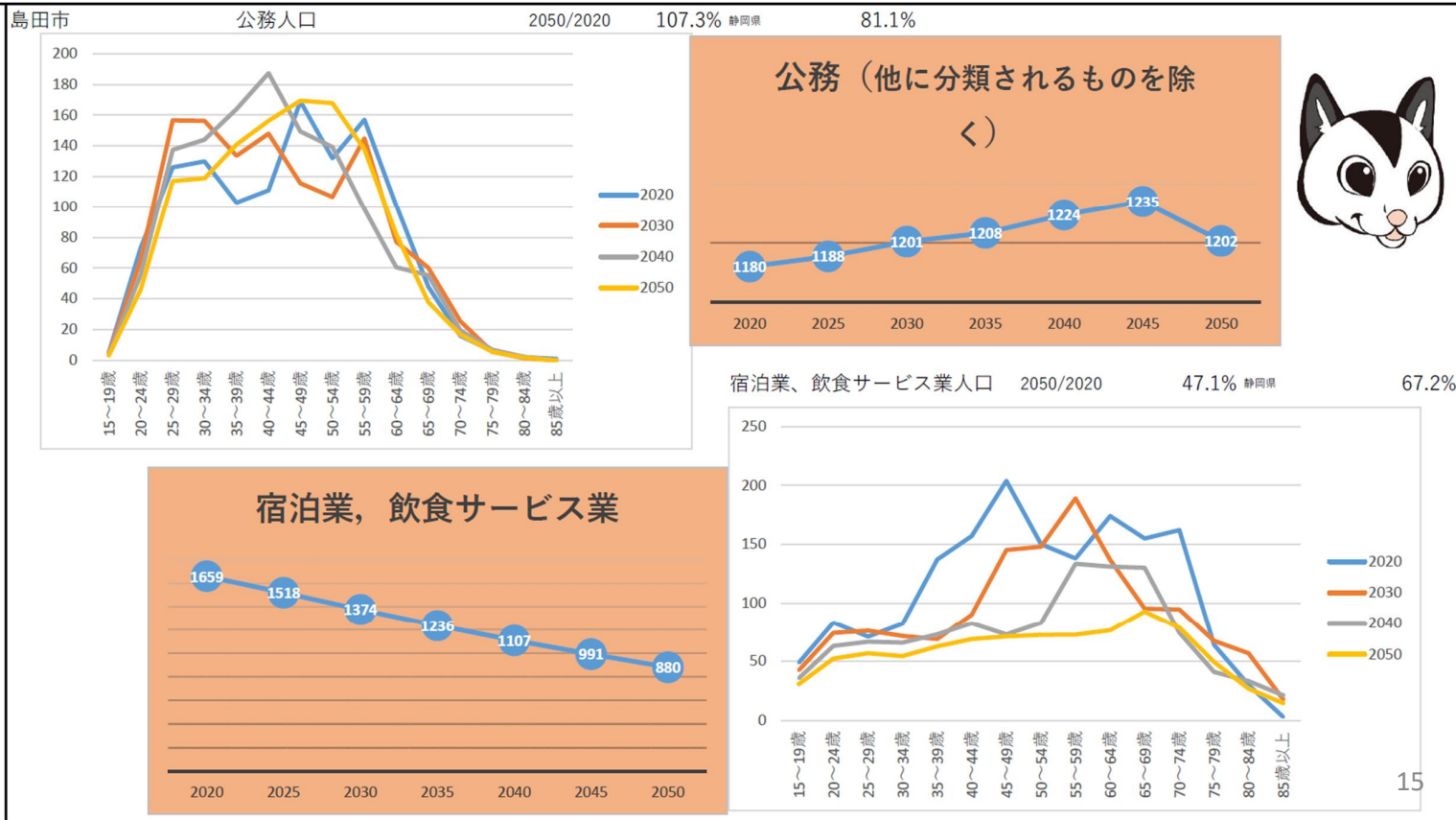


島田市 教育学習支援業人口 2050/2020 119.2% 静岡県 103.4%



製造業人口 2050/2020 55.6% 静岡県 58.8%



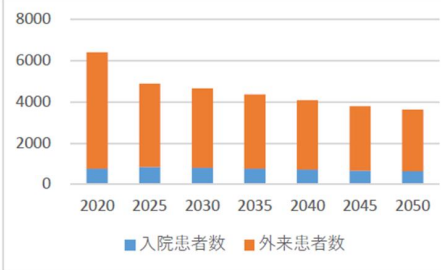


<保育園> 保育対象児がすべて0歳児の場合保育士1人で最大3人、保育対象児の年齢が0から5歳まで均等に存在する場合、保育士1人あたり最大15.83人
<幼稚園> 1学級の幼児数は、35人以下が原則

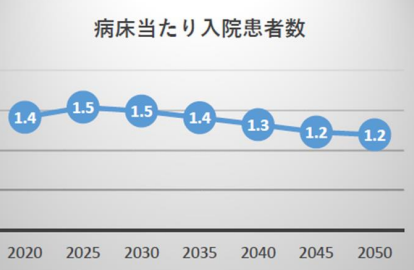
<小学校> 同学年の児童で編制する学級(単式学級)は40人(1年生含む場合は35人)、2以上の学年の児童で編制する学級(複式学級)は16人(1年生含む場合は8人)、特別支援学級は8人が上限

<中学校> 同学年の児童で編制する学級(単式学級)は40人、2以上の学年の児童で編制する学級(複式学級)は8人、特別支援学級は8人が上限

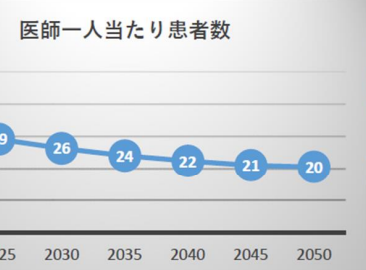
島田市2050/2020 56.7% 静岡県



静岡県 58.8%

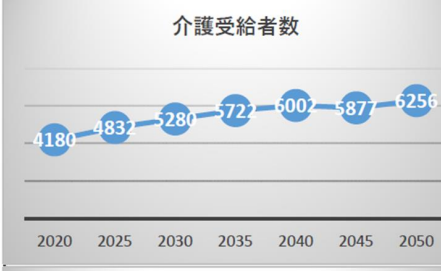


静岡県(2020) 29.6

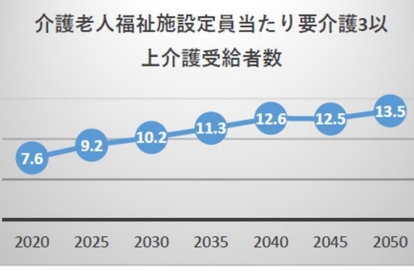


一般病院における病床区別の人員配置標準は、一般病棟入院は患者16人に対して医師1人、療養病棟48人に対して1人、外来は40人に対して1人

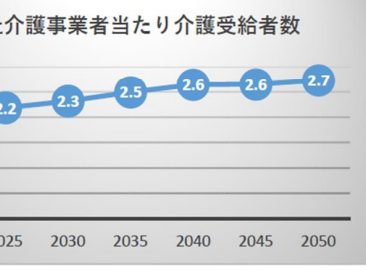
2050/2020 149.6% 静岡県



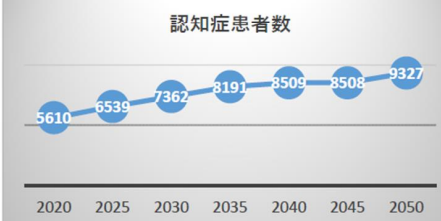
静岡県 142.4%



静岡県(2020) 2.7



介護老人保健施設に置くべき、看護・介護職員は入所者の数が3人(その端数を増すごと)に1人以上



2050/2020 166.3% 静岡県 174.3%



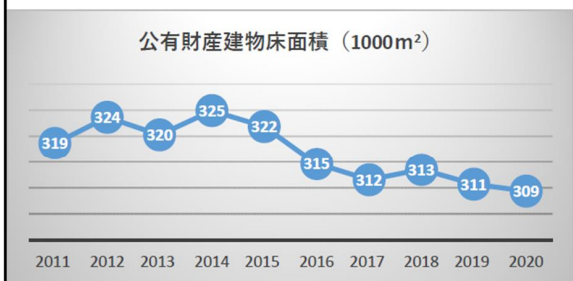
島田市	島田市	静岡県	単位
2020			
道路維持管理費概算	16.9	571.4	億円/年
公有財産建物維持管理費概算	33.5	1287.5	億円/年
1人当たり道路面積	54.6	—	m ²
1人当たり公有財産建物床面積	3.3	—	m ²
1人当たり本庁舎床面積	0.07	—	m ²



公有財産建物維持管理費概算

30年で大規模改修を行い、60年で建て替えを行うものと考え、現存する公共施設の半分が今後大規模改修にかかり、半分が建て替えにかかることと仮定する。この費用は起債の償還年数が30年間であることに鑑み、30年間に平準化されるものとする。この仮定の下に、延床面積を半分に割った値をさらに30で割り、それぞれに大規模改修の原単位25万円/m²と建て替えの原単位40万円/m²を乗じて足し合わせたものを、年間の維持・更新費とする。

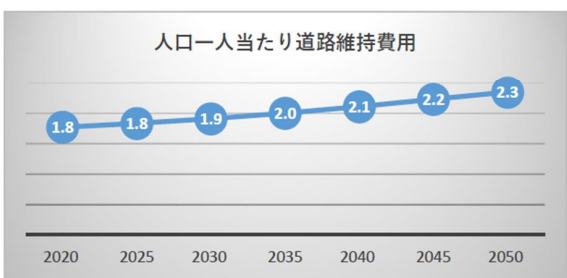
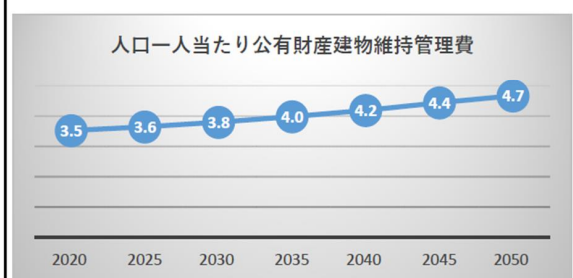
(万円/人)



(万円/人)

道路維持費用概算

15年で更新していくものと考え、道路面積を15で割った値に原単位(4700円/m²)を乗じて年間の維持・更新費を算出した。

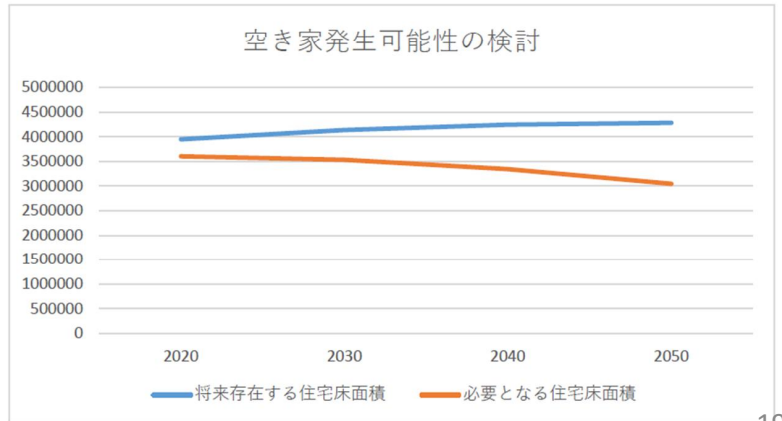


島田市				
	2020	2030	2040	2050
人口	95211	88294	80013	71799
世帯数	38862	38058	36042	32842
住宅件数/世帯数(2020)	0.88			
将来必要となる住宅数		33375	31607	28801
1住宅あたり延べ面積	106			
必要となる住宅床面積(m ²)		3532414	3345307	3048340
既設住宅床面積(2018.9)	3952453			
取り壊される既設住宅(m ²)		(184970)	(108370)	(40857)
将来存在する住宅床面積(m ²)		4137423	4245794	4286651
必要建て替え住宅床面積(m ²)		(605010)	(900487)	(1238311)
空き家発生可能性(件)		5716	8508	11700

必要建て替え住宅床面積が、赤字の場合は、住宅が余ってくるということ
 空き家発生可能性が、赤字の場合は、住宅が余らないということ
 将来存在する住宅床面積には、新規着工見込み分が追加されています。

人口は社人研の2045までの推計人口(2050はトレンド延長)
 世帯数は、各都道府県の世帯数トレンドを延長する形で都道府県別に推計
 住宅件数/世帯数、1住宅あたり延べ面積は、該当自治体の最新データ

減失率仮定	築41-50年	0.4	築51年以上	0.6
-------	---------	-----	--------	-----



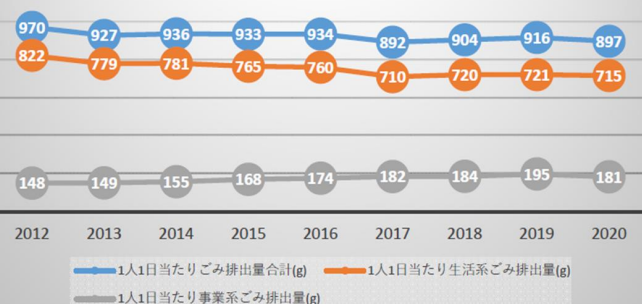
島田市										
	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2020/2012
ごみ総排出量 (t/年)	36172	34356	34503	34332	34119	32374	32581	32984	32047	89%
最終処分量 (t/年)	3221	2300	2720	2272	2671	1395	1548	1520	1640	51%
1人1日当たりごみ排出量合計(g)	970	927	936	933	934	892	904	916	897	92%
1人1日当たり生活系ごみ排出量(g)	822	779	781	765	760	710	720	721	715	87%
1人1日当たり事業系ごみ排出量(g)	148	149	155	168	174	182	184	195	181	122%
リサイクル率%	22.8	22.6	21.0	19.8	18.9	18.9	18.7	18.4	17.7	—

リサイクル率(直接資源化量+中間処理後再生利用量+集団回収量)/(ごみ処理量+集団回収量)*100

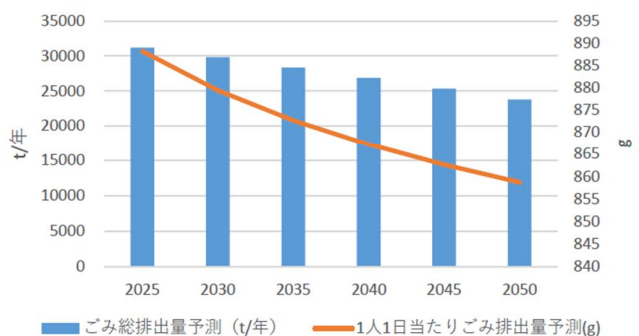
	2025	2030	2035	2040	2045	2050
ごみ総排出量予測 (t/年)	31164	29831	28341	26851	25328	23800
1人1日当たりごみ排出量予測(g)	888	879	873	867	863	859

2012年から2020年までの一人一日当たりごみ排出量を対数近似して、その傾向を2050年まで延長しました。

ごみ排出量の推移



ごみ排出量の予測

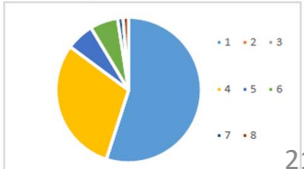


島田市									
再生可能エネルギー供給量 (供給量はテラジュール (TJ))	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
	供給量	供給量	供給量	供給量	供給量	供給量	供給量	供給量	供給量
1. 太陽光発電	140	238	397	449	537	602	633	668	750
2. 風力発電	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3. 地熱発電	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4. 小水力発電 (1万kW以下)	302	344	344	344	347	347	347	347	347
5. バイオマス発電	0	0	70	70	71	71	71	70	70
再生可能エネルギー発電 (小計)	442	583	811	863	954	1020	1051	1085	1167
6. 太陽熱利用	68	69	71	67	74	74	71	69	73
7. 地熱利用	15	15	15	15	15	15	14	14	12
8. バイオマス熱利用	14	14	10	10	14	14	14	11	11
再生可能エネルギー熱 (小計)	97	98	96	93	102	103	100	94	96
再生可能エネルギー供給量 (合計)	540	681	908	956	1057	1123	1150	1179	1263
	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
地域エネルギー自給率	%	10.68%	12.22%	16.78%	17.68%	20.19%	21.91%	25.83%	27.62%
地域エネルギー自給率	rank	339	415	470	600	633	665	728	711
面積当たり再エネ供給量	TJ/km ²	1.71	2.09	2.80	2.66	3.28	3.48	3.55	3.89
面積当たり再エネ供給量	rank	501	591	636	758	747	764	821	839



(地域エネルギー自給率) = (再エネ供給量) / (民生 + 農林水産業用エネルギー需要)
 (面積当たり再エネ供給量) = (再エネ供給量) / (面積) rank: 全国の市町村1741箇所中順位
 $TJ=10^{12}J$

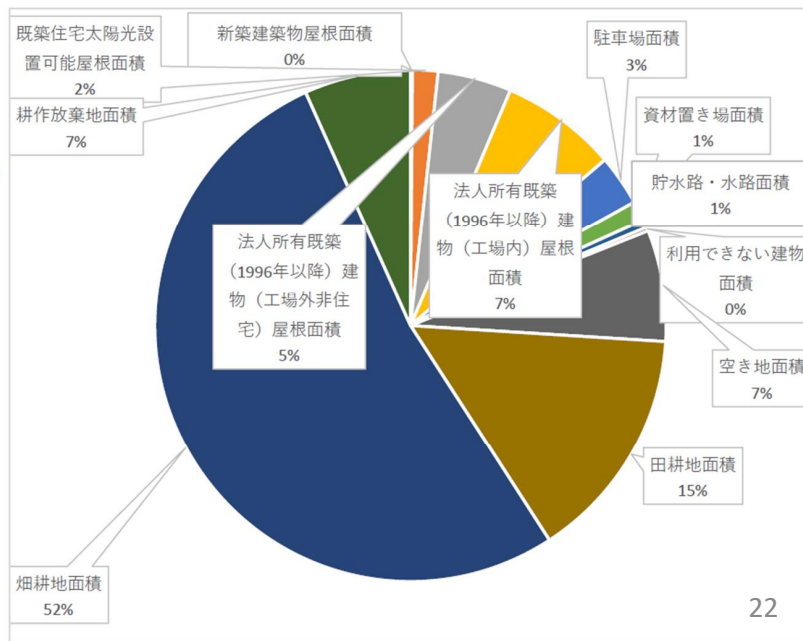
再生可能エネルギーは、倉阪研究室+環境エネルギー政策研究所「永続地帯2021年度報告書」の収集データより。https://sustainable-zone.com/
 2013以前のデータは、一般廃棄物由来のバイオマス発電/熱利用を含んでいない。2014以降は、これらを含む。



島田市	
2018 (TJ)	
民生・農林水産業用電力需要	3830
民生・農林水産業用熱需要	1187
ガソリン消費熱量	1571
軽油(輸送)消費熱量	808
LPG(輸送)消費熱量	16
民生・農林水産・輸送用需要	7413
m ²	
新築建築物屋根面積	46186
既築住宅太陽光設置可能屋根面積	674853
法人所有既築工場外非住宅屋根面積	1947758
法人所有既築工場内屋根面積	3075443
駐車場面積	1339924
資材置き場面積	533885
貯水路・水路面積	207906
利用できない建物面積	106891
空き地面積	2928124
田耕地面積	6210000
畑耕地面積	21900000
耕作放棄地面積	2810000
太陽光発電設置可能面積	41780971
区域面積	316517000

エネルギー自給率(民生 + 農林水産 + 輸送) 15.4% 輸送分を含む自給率
 太陽光最大設置ケース 262.5% 輸送分を含む自給率

太陽光発電設置可能面積のうち、耕地への営農型太陽光発電は15%、耕作放棄地は30%、その他の屋根などは50%に太陽光発電を置いた場合

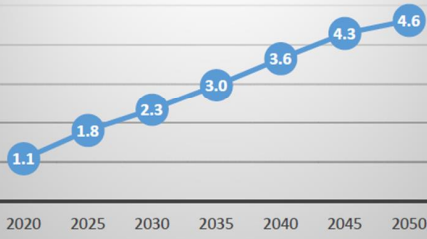


島田市 静岡県(2020)

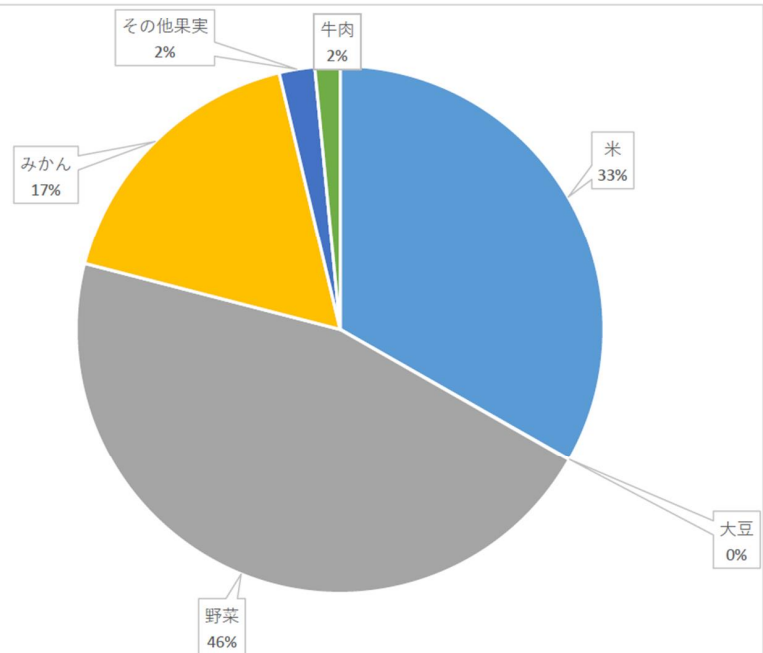
1.04 ha/人

2020年 (トン)

農業人口一人当たり耕地面積



食料生産量(重量ベース)



米	2450
小麦	0
大麦	0
はだか麦	0
雑穀(そば)	0
かんしょ	0
ばれいしょ	0
大豆	2
その他豆	0
野菜	3377
みかん	1274
りんご	0
その他果実	161
牛肉	113
豚肉	0
鶏肉	0
その他肉	0
鶏卵	0
生乳	0
魚介類(海藻真)	0
海藻乾燥重量	0
てんさい	0
さとうきび	0
きのこ類	23

農地・農漁業

	島田市	ha
耕地面積	2810	ha
耕作放棄地面積(2015)	281	ha
耕作放棄地率(2015)	9.1%	
食糧自給率(2020)	9.8%	
食糧自給率ランク	1394	

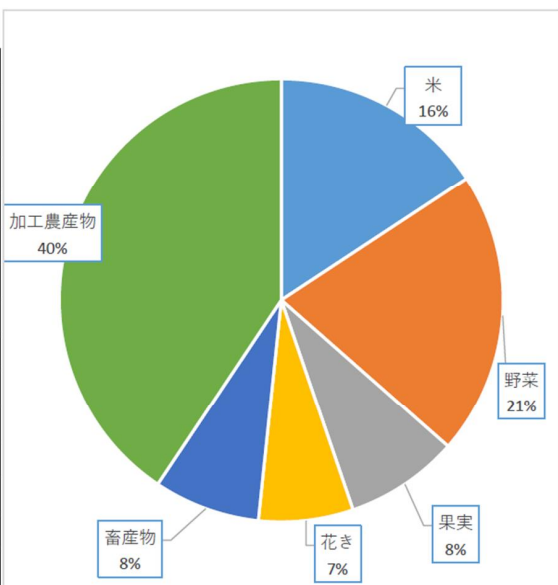
(市町村以外は〇は0表示です。)

ランク：全国の市町村1741箇所中順位

食料生産量・食糧自給率データは、倉阪研究室 + 環境エネルギー政策研究所「永続地帯2021年度版報告書」から2020年度速報値

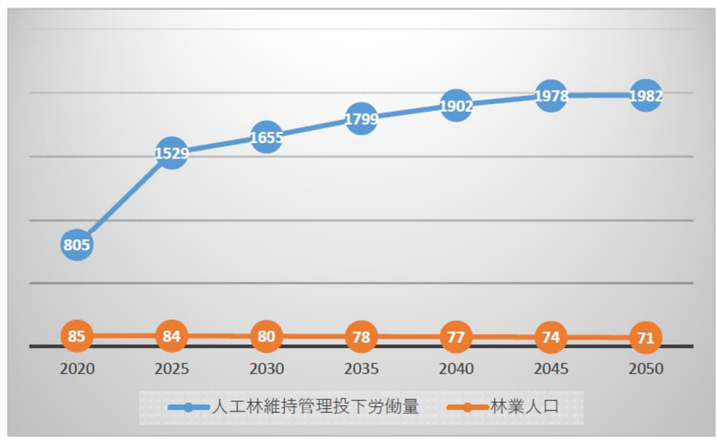
農地・農漁業

島田市 農業産出額 (2020)	61.3 (億円)	(億円)			
米	5.7	きゅうり	0.1	パインアップル	0.0
小麦	0.0	なす	0.1	上記以外の果実	0.0
二条大麦	0.0	トマト	0.3	花き	2.5
六条大麦	0.0	ピーマン	0.0	さとうきび	#VALUE!
はだか麦	0.0	いちご	0.4	葉たばこ	0.0
そば	0.0	メロン	0.0	茶(生葉)	20.3
そば以外の雑穀	0.0	ずいか	0.0	てんさい	0.0
大豆	0.0	上記以外の野菜	0.0	こんにゃくいも	0.0
小豆	0.0	みかん	2.1	なたね	0.0
上記以外の豆類	0.0	みかん以外のかんきつ	0.2	上記以外の工芸農作物	0.0
いも類計	0.1	りんご	0.0	その他作物	0.0
だいこん	0.0	ぶどう	0.0	肉用牛	2.1
にんじん	0.0	日本なし	0.2	生乳	0.0
さといも	0.1	西洋なし	0.0	乳用牛	0.0
やまのいも	0.2	もも	0.0	豚	0.0
はくさい	0.0	おうとう	0.0	鶏卵	0.0
キャベツ	0.1	びわ	0.0	ブロイラー	0.0
ほうれんそう	0.1	かき	0.0	その他の畜産物	0.7
レタス	5.3	くり	0.1	加工農産物	14.7
ねぎ	0.6	うめ	0.2	海面漁獲物等	0.0
たまねぎ	0.1	ずもも	0.0	海面養殖	0.0
ブロッコリー	0.1	キウイフルーツ	0.2	(出所) RESAS「農作物販売金額」	「海面漁獲物等販売金額」

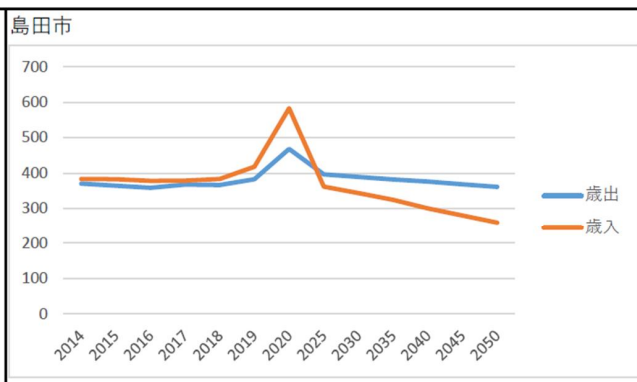


島田市			2020	2025	2030	2035	2040	2045	2050
当該市町村の林野面積	31570 ヘクタール (2020年)	林業人口予測	85	84	80	78	77	74	71
国内の林野面積に占める比率	0.125% (2020年)	人工林維持管理必要労働量	2019	2024	2029	2034	2039	2044	2049
林野率	66.1%	充足可能率	805	1529	1655	1799	1902	1978	1982
			10.6%	5.5%	4.9%	4.3%	4.0%	3.7%	3.6%

人工林維持管理必要労働量：当該市町村に存在すると推計された10歳級（46年）以上の人工林について年間2%ずつ伐採し、その後に植林することによって人工林面積を維持する場合に、伐採と維持管理に必要な労働量（人/年）を推計したものの。



人工林維持管理投下労働量は、表示年の1年前の予測



総務省「市町村別決算状況調」の歳出（性質別）、歳出（目的別）、歳入の各項目を以下のように連動させて推計した。

歳出（性質別）の仮定 人件費：公務人口、物件費・維持補修費：固定、扶助費：年少人口+高齢人口に連動、補助費等：総人口に連動、普通建設事業費・災害復旧事業費：固定、失業対策事業費：総人口に連動、公債費・横立金・投資及び出資金・貸付金：固定、繰入金：8割を（年少人口+高齢人口）に連動、前年度繰上充用金：固定

歳出（目的別）の仮定 議会費：固定、総務費：5割を総人口に連動、民生費<うち>、社会福祉費：（年少人口+高齢人口）に連動、老人福祉費：高齢人口に連動、児童福祉費：年少人口に連動、生活保護費：総人口に連動、災害救助費：固定>、衛生費・労働費：総人口に連動、農林水産業費・商工費：生産年齢人口に連動、土木費・消防費：固定、教育費<うち>、教育総務費：固定、小学校費・中学校費・高等学校費・特別支援学校費・幼稚園費：5割を年少人口に連動、社会教育費・保健体育費(1)体育施設費等：5割を総人口に連動、保健体育費(2)学校給食費：年少人口に連動、大学費：5割を年少人口に連動>、災害復旧費・公債費・諸支出金・前年度繰上充用金：固定

歳入の仮定 地方税・地方譲与税・利子割交付金・配当割交付金・株式等譲渡所得割交付金：生産年齢人口に連動、地方消費税交付金：総人口に連動、ゴルフ場利用税交付金・特別地方消費税交付金・自動車取得税交付金・軽油引取税交付金・地方特例交付金・地方交付税・交通安全対策特別交付金・分担金・使用料・手数料：生産年齢人口に連動、国庫支出金：総人口に連動、国有提供施設等所在市町村助成交付金：生産年齢人口に連動、都道府県支出金：総人口に連動、財産収入・寄付金・繰入金：生産年齢人口に連動、諸収入・地方債・特別区財政調整交付金：総人口に連動

(億円)	歳出(性質別)	歳出(目的別)	歳出(平均)	歳入	歳入-歳出
2014	371	371	371	383	13
2015	365	365	365	383	18
2016	359	359	359	378	19
2017	371	365	368	379	11
2018	365	368	366	384	17
2019	359	406	383	418	35
2020	365	573	469	584	115
2025	402	391	396	362	(34)
2030	399	380	389	344	(46)
2035	395	369	382	324	(57)
2040	393	360	376	301	(75)
2045	388	349	368	280	(88)
2050	383	339	361	261	(100)

2020年まで実績 全国・都道府県未来カルテについては、全国または当該都道府県内の各市町村の財政データ予測を集計したのになります。国または都道府県財政の予測ではありません。

財政力指数	0.75
実質収支比率	6.10
実質公債費比率	7.40

2017年



財政力指数：地方公共団体の財政力を示す指数で、基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3年間の平均値。財政力指数が高いほど、普通交付税算定上の留保財源が大きいことになり、財源に余裕があるといえる。

実質収支比率：実質収支の標準財政規模（臨時財政対策債発行可能額を含む。）に対する割合。実質収支比率が正数の場合は実質収支の黒字、負数の場合は赤字を示す。

実質公債費比率：公債費に準ずるものを含めた実質的な公債費相当額の標準財政規模に対する割合。実質公債費比率が18%を超えると、地方債許可団体に移行することとされている。

(出典) 総務省「地方財政白書」用語の説明などから